

主要施策の概要（特別会計）

◆国民健康保険特別会計

一般被保険者の療養給付費（11億575万4千円）退職被保険者等の療養給付費（6億1,864万4千円）一般被保険者の緊急等の受診・補装具等の費用（1,541万円）退職被保険者等の緊急等の受診・補装具等の費用（803万8千円）一般被保険者の高額療養費超過分（1億330万5千円）退職被保険者等の高額療養費超過分（8,559万7千円）被保険者の出産育児一時金（1,800万円）被保険者の葬祭費支給（1,610万円）35歳以上の被保険者の人間ドック受診への一部助成（760万円）

◆老人保健医療

老人医療受給者の医療費の保険医療機関への給付（24億7,633万7千円）老人医療受給者の緊急時の受診・補装具等の費用（5,106

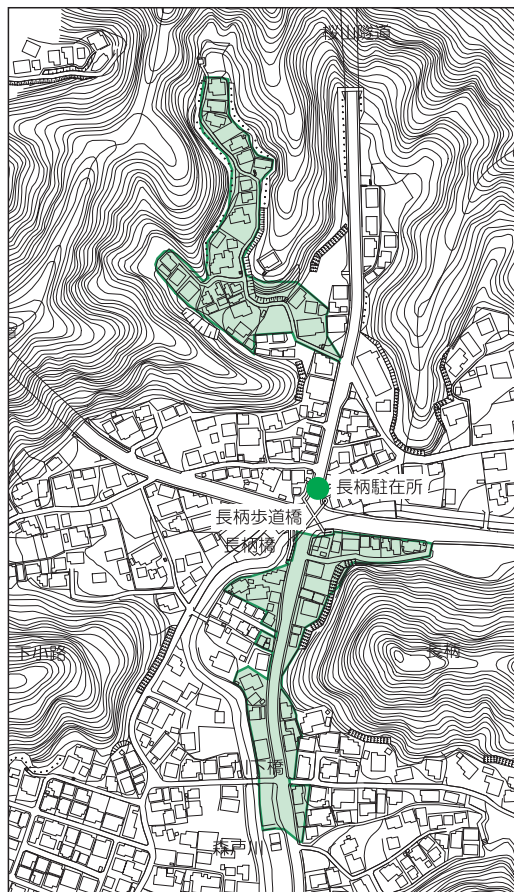
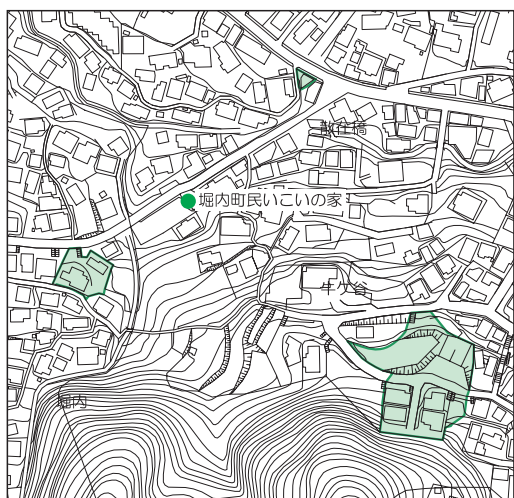
万6千円）医療費の審査・支払手数料（1,340万8千円）

◆介護保険

介護認定審査会経費（516万1千円）認定調査事業（1,096万5千円）居宅サービスの給付・住宅改修費の支給・居宅介護（予防）支援費の支給等の介護・支援サービス事業（17億1,736万円）⑧介護予防サービスの提供や高齢者を対象とする介護予防を行う介護予防事業（2,423万4千円）⑨介護予防サービスのマネジメント・高齢者の総合相談等を行う包括的支援事業・任意事業費（2,129万9千円）⑩地域包括支援センター運営協議会経費（249千円）

◆下水道事業

下水道水洗化普及の啓発・助成を行う水洗化普及促進事業（574万9千円）排水施設維持管理事業（1,185万9千円）葉山浄化センター等維持管理事業（1億5,707万9千円）管渠等実施設計委託・管渠築造工事等を行う下水道整備事業（6億9,518万2千円）



この区域にお住まいの皆さんは、浄化槽をできるだけ早く廃止し、くみ取り便所は三年以内に水洗化トイレに改造して、台所や風呂、トイレなどから出る汚水を公共下水道に流せるようにしなければなりません。

そのためには、排水設備を個人（建物所有者）が設置し、管理することになります。

なお、排水設備工事は、町が指定した指定工事店でなければなりません。

問合せ 下水道課 ☎内線三六一～三六四

公共下水道の利用できる区域を拡大しました

下水を排除及び処理する区域

